



TITLE:

日本の唄の歌詞に登用された海岸性鳥類

AUTHOR(S):

久保田, 信

CITATION:

久保田, 信. 日本の唄の歌詞に登用された海岸性鳥類. くろしお 2006, 25: 7-12

ISSUE DATE:

2006

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/188208>

RIGHT:

© 南紀生物同好会

日本の唄の歌詞に登用された海岸性鳥類

Shin KUBOTA: Coastal birds treated in the lyrics of Japanese songs

久保田 信

アホウドリ、ペリカン、ペンギンなどの純海洋性の鳥類を除き海洋生物として取り扱わなかった鳥類の中で海岸付近でよく見られるカモメ類、トビ、シギ類、チドリ類が歌詞に登用されている日本の曲を 399 曲リストアップした。この中には、分類群の指定がないものの総称的に“海鳥”として歌詞へ登用された曲や上述の鳥類が比喩的に用いられている曲もリストに含めた。今回列挙した曲中に、海洋生物の唄として既に報告したもの（久保田, 2005）、あるいは未報告の陸生の鳥類が同時に歌詞に登用されている場合は、参考のために括弧の中に入れて示した。曲名が同一だが違う曲の場合、アーチスト名をくゝに示してお互いを区別した。なお、曲名だけにしか海岸性の鳥類が登場しない 3 曲も、これまで同様に本リストに含めた。

哀愁： カモメ

哀愁エリア： カモメ

哀愁海峡： カモメ

哀愁かもめ： カモメ

哀愁行路： カモメ

哀愁挽歌： カモメ

あいつの待っている港町： （渡り鳥）、カモメ

愛の言霊： トビ

相惚れ月夜： ミヤコドリ

哀恋行路： カモメ

赤い鷗： カモメ

あかんあかん： カモメ

アキラのダンチョネ節： カモメ

あなたのそばに： カモメ

あの娘が泣いている波止場： カモメ、海の鳥

あの娘の住む島： カモメ、海鳥

あの子をさそって海へ行こう： カモメ

あの日の船はもう来ない： カモメ

あばれ海峡： カモメ

天の川絶唱： カモメ

雨の海峡： カモメ

奄美恋しや： カモメ

奄美で待って…： 海鳥

新川大漁節〔沖縄民謡〕： カモメ

ある波止場の物語： カモメ

ある日渚に： カモメ

アンコ椿は恋の花： カモメ

Unseasonable shore： カモメ

あんたの花道： トビ

いさり火： カモメ

石狩挽歌： ゴメ→カモメ類

いじわるの海峡： カモメ、（渡り鳥）

何処へ： カモメ

伊豆の恋燈台： 海の鳥

伊勢湾： カモメ

いそしぎ<小林幸子>： イソシギ

いそしぎくりー・ケイスク>： イソシギ

一路出世船： 浜千鳥

いのちの波止場： カモメ

命船： カモメ

イルカにのった少年： カモメ

岩尾別旅情： カモメ

潮〔うずしお〕： カモメ

うそつき： カモメ

美しい一ナス： トビ

海： カモメ

海燕： ウミツバメ

海と宝石： カモメ

うみどり： 海鳥
海鳥に向う女： 海鳥、カモメ
海鳥の島： ウミガラス (←オロロン)、海鳥
海鳴り： カモメ
海にまつわるエトセトラ： カモメ、(ペリカン)
海ねこ〈スピッツ〉： X
海猫〈吉幾三〉： ウミネコ
海猫〈八代亜紀〉： ウミネコ
うみねこが泣いている： ウミネコ
海の情事にかけろ： カモメ
海のメロディ： カモメ
海はいま： 海鳥
海は呼ぶドラは鳴る： カモメ、(鳥)
海まで5分： カモメ
海よ海よ： カモメ
海を抱きしめて： カモメ
海を見ていた午後： カモメ
運河： カモメ
江差・追分・風の街： カモメ
江差恋しや： カモメ
越佐海峡： カモメ
越後粉雪・出雲崎： カモメ
越冬譜： カモメ
江ノ島悲歌： 浜千鳥
エリカの花散るとき： カモメ
艶歌： カモメ
大阪ぐらし： (チドリ)、カモメ
大阪情話： (チドリ)、カモメ
大阪のおんな： カモメ
お吉恋物語： 磯千鳥
男(おとこうた)詩： カモメ
男と女のカモメ町： カモメ
男と女の港町： カモメ
男の海： カモメ
男の大漁船： ゴメ→カモメ類
男の船唄： カモメ
男の港： 浜千鳥
男船〈井沢八郎〉： カモメ
尾道水道： カモメ
おほこ巡礼歌： カモメ
俺は待ってるぜ： カモメ
オロロン慕情： カモメ
おんな荒波日本海： カモメ
女恋港： カモメ
女のうず潮： カモメ
女のかぞえ唄： カモメ、ウミネコ
女の汽車： カモメ
おんなの出船： カモメ
女の波止場： カモメ
女の港： ウミネコ
女の漁歌： カモメ
女船： カモメ
おんな岬節： カモメ
おんな港町： ウミネコ
海峡： カモメ
海峡駅： カモメ
海峡かもめ： カモメ
海峡花火： カモメ
海峡平野： 浜千鳥
海峡物語： カモメ
海峡わかれ町： カモメ
かえりの港： カモメ
かえり船： カモメ
輝く出船： カモメ
風の追分みなと町： カモメ
かつお船： カモメ
哀しみ本線日本海： 海鳥
かもめ〈浅川マキ〉： カモメ
かもめ〈桂銀淑〉： カモメ
カモメ〈BLANKEY JET CITY〉： X
カモメ〈野狐禅〉： カモメ
鷗うたく永井裕子〉： カモメ
カモメ〈MONKEY MAJIK〉： カモメ、(鳥)
鷗唄〈森昌子〉： カモメ
かもめ駅から： カモメ
カモメお前なら： カモメ
かもめ海峡〈秋山洋子〉： カモメ
かもめ海峡〈遠山洋子〉： カモメ

鴟…カモメ： カモメ
鴟かもめーグラロース： X
かもめが翔んだ日： カモメ
かもめが泣いた： カモメ
かもめ恋唄： カモメ
かもめ棧橋： カモメ
カモメ情歌： カモメ
かもめ情話： カモメ
鴟という名の酒場： カモメ
鴟と子猫： カモメ
カモメと水平線： カモメ
鴟泣くなよ： カモメ
かもめに逢えたら： カモメ
かもめの歌〈中島みゆき〉： カモメ
かもめの歌〈八代亜紀〉： カモメ
かもめの海： カモメ
かもめの水兵さん： カモメ
鴟の願い： カモメ
カモメの独りごと： カモメ
かもめの街： カモメ
かもめはかもめ： カモメ、(クジャク、ハト)
鴟ホテル： カモメ
カモメ挽歌： カモメ
かもめブルース： カモメ
かもめ町みなと町： (渡り鳥)、カモメ
かもめ岬末練町： カモメ
鴟も飛ばない海だよ： カモメ
かもめ屋主人： カモメ
感謝状一母へのメッセージ： カモメ
北海峡： ウミネコ、(鳥)
北鷗： カモメ
北寒港 [きたかんこう]： カモメ
北の海明け： カモメ
北の噂： ゴメ→カモメ類
北のかもめ： カモメ
北の鴟唄： カモメ
北の舟唄： カモメ
北フェリー： ウミネコ
北故郷： カモメ
北ホテル 海鳥
北港： カモメ
絆船： カモメ
城崎恋歌： 海鳥
希望岬： カモメ
君こそスターだ： カモメ
兄弟船： カモメ
霧雨港： カモメ
霧のかもめ唄： カモメ
霧の棧橋： カモメ
霧の港町： ゴメ→カモメ類
くじらのとけい： カモメ
黒潮演歌かつお船： カモメ
黒潮度胸船： (鳥)、カモメ
玄海灘島唄： カモメ
玄海ブルース： カモメ
恋かもめ： カモメ
こいさんのラブコール： カモメ、(ツバメ、
小鳥、ブンチョウ)
恋の人生航路： カモメ
恋のマドロス： カモメ
こころの破片： トビ
再会： カモメ
最終霧笛： ユリカモメ、ウミツバメ
さいはて海峡： カモメ
さすらい海峡： カモメ
さすらい鴟： カモメ
さよなら港： カモメ、(ツバメ)
さらば大島： カモメ
さらば鷗よ： カモメ
さらば冬のカモメ： イソシギ、カモメ
さらば港よ： カモメ
棧橋： ウミネコ
SEA： カモメ
鴟 (シーガル) ホテル： カモメ
潮騒〈井上由美子〉： カモメ、(チドリ)
潮騒ーしおさいー〈美貴じゅん子〉： カモメ
Shiosai： 海鳥
塩屋崎： カモメ
しぐれの港： カモメ
島のブルース： 浜千鳥

島の娘： 磯千鳥
清水湊の女： カモメ
積丹半島： カモメ
三味線マドロス： カモメ
十九の港： カモメ
17才： カモメ
ジュン： カモメ
城ヶ島雨情： 浜千鳥
情なし海峡： カモメ
少年の日： 海鳥
じょっぱり船： カモメ
じょんがら恋唄： 海鳥
知床旅情： カモメ、(カラス)
白い海峡： カモメ
白いサンゴ礁： カモメ
白いランチで14ノット： カモメ
人生海峡： カモメ
水平線でつかまえて： カモメ
好きだよ佐賀関(さかのせき)： カモメ
青春パソダブル： (鳥)、カモメ
瀬戸のかもめ： カモメ
泉州春木港： カモメ
宗谷岬： カモメ
ソーラン仁義： カモメ
ソーラン節〈北海道民謡〉： カモメ、(鳥)
そんな鷗の港町： カモメ
大王の疾風(かぜ)： 海鳥
平館哀歌： ウミツバメ
だから云ったじゃないの： カモメ
立待岬： ウミネコ
旅路の女： カモメ
旅まくら： カモメ
淡海恋唄： カモメ
ダンチョネ節： カモメ
暖流： カモメ
契り： カモメ
津軽海峡・冬景色： カモメ
対馬海峡〈椎名左千子〉： カモメ
対馬海峡〈対馬一誠〉： カモメ、(鳥)
Tsunami： カモメ
つんつん津軽： カモメ
Tシャツに口紅： カモメ
ていんさぐの花： カモメ
遠い海峡： カモメ
東京・神戸・長崎： (ハト)、カモメ
TOKYO 23時ラブコール： カモメ
東京発： (鳥)、ウミネコ
東京ホテル： ユリカモメ
トーキョー迷子： カモメ
東京みなと： カモメ
道南夫婦船： カモメ
遠い空の彼方から： カモメ
銅羅が鳴るまで： カモメ
とりあえずは元気で行こうぜ： カモメ
とんび： トビ
泣いて日本海： カモメ
長崎から舟にのって： カモメ
渚にまつわるエトセトラ： カモメ、(ペリカン)
渚のエンジェル： カモメ
なつかしの東京航路： カモメ
なみだ海峡： 海鳥
涙の連絡船： カモメ
なみだ船： カモメ
波の上： カモメ
波乗りパイレーツ： カモメ
名もない花に乾杯を： カモメ
鳴門海峡： カモメ
何でだろう ―こち亀バージョン―： カモメ
新妻鏡： カモメ
にがい酒： カモメ
NIPPONのサザエさん： カモメ
ネオン舟： カモメ
ねぶた海峡： カモメ
納沙布岬： カモメ、(鳥)
能登の海： カモメ
能登の風唄： カモメ
能登の恋歌： ウミツバメ
博多舟： カモメ
はぐれ恋： カモメ

函館哀愁： カモメ
函館山から： カモメ
八戸小唄〈青森県民謡〉： カモメ、ウミネコ
初鰯： イソヒヨドリ
鳩のいる港町： カモメ、(ハト)
波止場： カモメ
波止場気質： カモメ
波止場シャンソン： カモメ
花のオランダ船： カモメ
花冷え： カモメ
浜唄： カモメ
浜千鳥： 浜千鳥
浜千鳥〈沖縄民謡〉： (浜) 千鳥
はまなす旅情： カモメ
挽歌： カモメ
坂東太郎： トビ
光る海： カモメ
ひき潮： イソシギ
人恋岬： カモメ
ひばりの佐渡情話： カモメ
氷雪の海： カモメ
昼のお月さん： トビ
琵琶湖哀歌： 浜千鳥
風雪流れ旅： カモメ
釜山港へ帰れ： カモメ
舟唄： カモメ
船宿にて…： カモメ、(スズメ)
船で帰るあなた： カモメ
冬枯れの町から： カモメ
冬鷗： カモメ
冬風ぎの海岸ホテル： カモメ
ふりむけば日本海： 海鳥
豊後水道： ウミネコ
望郷佐渡情話： 浜千鳥
望郷じょんがら： カモメ、(渡り鳥)
北緯五十度： 海鳥、(ハト、スズメ、千鳥)
北陸本線： カモメ
北海暴れん坊： ウミネコ
北海一番船： ウミネコ
北海おとこ船： カモメ
北海しぶき： ゴメ→カモメ類
北海ながれ節： カモメ
北海の暴れん坊： ウミネコ、カモメ、(鳥)
ホテル港や： カモメ
北海の男意地： ウミネコ、カモメ
北海船： カモメ
北海まつり船： カモメ
北海めおと節： カモメ
北帰航： 海鳥
街のかもめ： カモメ
街の波止場： カモメ
マドロスの唄： (鳥)、カモメ
真夏の出来事： カモメ
三日月情話： カモメ
水色のスーツケース： カモメ
港雨： ウミネコ
港恋唄： カモメ
港シャンソン： カモメ
港でひとり： カモメ
港に赤い灯がともる： カモメ
港のおんな： カモメ
港のかもめ： カモメ
港のカラス： カモメ
港の五番町： カモメ
港の子守唄： カモメ
港の流れ唄： カモメ
港ひとり： カモメ
港・ひとり唄： カモメ
港町： カモメ
港町恋唄： カモメ
港町純情： カモメ
港町情話： カモメ
港町絶唱： (鳥)、カモメ
港宿： カモメ
港わかれ唄： カモメ
港別れ風： カモメ
昔のように港町： カモメ
向う横丁： トビ
無情の海： 海の鳥、カモメ、(鳥)
霧笛が俺を呼んでいる： カモメ

むらさき海峡： カモメ
メインマストの風の中： カモメ、鳥
もう一度逢いたい： カモメ
ヤンザラエ： カモメ
夕霧岬： カモメ
夕月みなと： カモメ
夕やけ鴬： カモメ
夕焼けとんび： トビ（←トンビ）
雪港： ウミネコ
雪みなと： カモメ
夢に消えたジュリア： （鳥）、カモメ
夢の長崎航路： カモメ
夢のフランス航路： カモメ
夢はホノルルへ： カモメ
都鳥（ユリカモメ）： （鳥）、カモメ、ユリ
カモメ
夜明けのかもめ： カモメ
夜明けのプレス： カモメ
麗水 [ヨース] まで： カモメ
よこはま・たそがれ： カモメ
ヨコハマ港物語： カモメ
夜の船： カモメ
喜びも悲しみも幾歳月： 海鳥
ラバウル子唄： カモメ
流氷岬： カモメ
流転舟： イソシギ
若いマドロスさん： カモメ
若さま侍： ミヤコドリ
別離（わかれ）： カモメ
別れの磯千鳥： 磯千鳥
別れの第三岸壁： 海鳥
別れの夜霧： （鳥）、カモメ
別れの夜船： カモメ
別れ雪： ウミネコ
わたしが生まれて育ったところ： カモメ
ワンダー・ブギ： カモメ

（タクサ-曲）
イソシギ 5； 磯千鳥 3； イソヒヨドリ
1
ウミガラス 1； ウミツバメ 4； 海鳥
（=海の鳥）22； ウミネコ 20
カモメ 323； ゴメ（=カモメ類）5
トビ（=トンビ）9
浜千鳥 10
ミヤコドリ 2
ユリカモメ 3

以上の 399 曲に海岸性鳥類の 12 タクサが登用
されていたが（地方名のゴメを除く）、ほとん
どの曲がカモメの登用であった。特定種として
登用されたウミネコやユリカモメの登用は比較
的少数の曲だけしか見られなかった。イソシギ、
トビ、磯千鳥、浜千鳥、ミヤコドリはごく少数
だけの曲にとどまった。1 曲中に登場する海岸
性の鳥類は 2 タクサまでで多数の種類が同時に
歌われている曲はなかった。

謝辞

岡 晴夫氏の歌にはカモメが登用された歌が
多く、和歌山県西牟婁郡上富田町在住の土田益
夫氏のご教示に深謝致します。また、鳥類の和
名の表記法についてご助言を賜りました福島県
郡山市在住の水野忠次郎氏に深謝致します。

引用文献

久保田 信. 2005：神秘のベニクラゲと海洋
生物の歌“不老不死の夢”を歌う

京都大学フィールド科学教育研究センター
瀬戸臨海実験所
〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 459)